

和歌山県 資料提供

令和7年 9月 4日

聖地リゾート!!!!!!

Seichi Resort
WAKAYAMA

和歌山

高野山文化圏の高校生の取り組み（榧油の奉納）

りら創造芸術高等学校で地域活性化を考える課外活動「りらファクトリー」の生徒が、紀美野町で採れた榧（カヤ）の種子から搾った榧油を約150年ぶりに高野山に奉納します。

●問い合わせ先

りら創造芸術高等学校 担当教諭 志茂梨恵

TEL : 073-497-9111 MAIL : lyra@lyra-art.jp

りらファクトリーについての
ブログ記事はこちらから↓



●奉納会場及び取材場所

高野山真言宗 総本山金剛峯寺

（和歌山県伊都郡高野町高野山132）

●奉納日時

2025年9月10日（水） 13時30分より



2020年より、りら創造芸術高等学校では紀美野町の町木である榧の木の实から香料を抽出し、化粧品原料とする活動を行っています。りら創造芸術高等学校では、榧が紀美野町の町木である理由が高野山と非常に深く結びついていることを紀美野町教育委員会や地元の榧の木を所有する高齢者からの話や、近畿大学文芸学部の藤井弘章教授の論文などで理解を深めて来ました。

「りらファクトリー」の生徒達は、高野山の寺院関係者から「榧の油は昔から高野山で灯明として使われていたが安価な菜種油などが出始め、現在では手に入れることはできません。榧油は灯明にした時に炎の色が違うため、大切な行事などで出来れば榧油を使用したい。」という旨の話を聞いたことがきっかけで、榧種子油製造の研究を行っています。

現在、榧は紀美野町内に200本以上自生し、そのほとんどが樹齢200年以上の大木であり、かつてはこの榧の实を地域で搾油し、高野山に販売・奉納されていました。高校生達はこの地域資源に着目し、世界遺産・高野山と繋がっていることをPRすることで、地域に眠る宝の価値が高められるのではないかと考え、今回奉納を行います。

（連絡先）

海草振興局 農林水産振興部 林務課

担当：岡本

電話：073-441-3366